



南葵徳川 音楽塾

和歌山県立図書館(本館)南葵音楽文庫 閲覧室

徳川頼貞…南葵音楽図書館、館長。彼がその人生を賭して蒐集した重厚な楽譜や書物が壁面を埋め、彼の理想と熱意が世紀を越えて伝わる《閲覧室》。この小さく濃密な空間に集い、南葵音楽文庫が所蔵する[資料について/資料をもとに/資料からひろげて][音楽を/貴重なコレクションを/南葵徳川の人と歴史を]さまざまな視点や立場から、知り学ぶ塾です。

申込について

閲覧室で聴講 (15名程度)【事前申込不要】

南葵音楽文庫 閲覧室前で申込票に記入頂きます。

オンライン聴講 (Teams配信)【事前申込要】

*申込フォームは右記QRコード
または和歌山県立図書館「南葵音楽文庫」ウェブサイトからアクセスしてください。



<https://www.lib.wakayama-c.ed.jp/nanki/event/jyuku/>
折り返し、聴講のためのIDとパスコードをお送りします。

*2/23と2/24はそれぞれ別々にお申し込みください(IDとパスコードは2日間共通ではありません)。

*接続人数に制限があります。

*アーカイブ配信はありません。

申込受付:1/15(水)~

問い合わせ先:

[TEL] 073-436-9520 (和歌山県立図書館)

[主催] 和歌山県立図書館

2月23日(日) 11:00-12:00

ジル=マルシェックス×南葵音楽文庫~初来日100周年の年に

白石朝子 (愛知淑徳大学 文学部 准教授)

進行:近藤秀樹

2025年はフランスのピアニスト、ジル=マルシェックスの初来日からちょうど100年。彼の連続リサイタルは、当時の日本の楽壇に大きな影響を与えました。そのジル=マルシェックスと南葵音楽文庫および徳川頼貞とのかかわりについて、100年後の今日、和歌山で語ります。

ピアニスト ジル=マルシェックスの肖像
画:アンリ・マチス
出典:www.mutualart.com



2月24日(月祝) 11:00-12:00

フランス音楽への扉~頼貞の絵葉書から

近藤秀樹 (大阪教育大学講師)

頼貞がロンドンから喜多村進に宛てた絵葉書には、ダンディの《フランスの山人の歌による交響曲》の楽譜を購入した旨が記されています。この絵葉書を出発点に、ダンディと頼貞の交流、南葵音楽文庫に収められた数多くのダンディの作品の楽譜などについて触れたいと思います。



ダンディとハルモニウム
(1913年2月11日)

*当日は14:00から南葵音楽文庫コンサート(於メディア・アート・ホール)が開催されます。